

自立への方策を 住民と意見交換

3月に新・行革プランを策定

「自立のための町づくり懇談会」は、1月23日から26日まで町内6会場で開催され、180人が参加しました。

町は、平成11年から進めてきた行政改革や厳しい町財政の状況について説明した後、職員数や人件費の削減、組織機構の見直し、民間委託の推進などを盛り込んだ平成21年度までの「新・行政改革プラン」の試案を示して、住民の意見を求めました。

参加者からは「職員を削減しても行政サービスを維持できるのか」「事務事業などを見直し、やらなくてよいものはやめるべき」「自治会への補助金は削減されるのか」など町の将来を心配する意見や質問が多く出されました。

今回の意見も踏まえ、さらに町行財政審議会の審議をいただき、3月中に「当面自立」に向けた新しい行政改革プランを策定する予定です。

懇談会では、昨年11月に策定した「協働のまちづくり指針」の内容や具体的な取り組みについても説明し、住民の理解や協力を求めました。



「プランの試案に対する活発なご意見を」とあいさつする中村町長（小田会場）

功績：町主催「風と恋の俳句コンテスト」優秀賞ほか

▽川戸章裕（江刈小六年）▽木戸場涼太（江刈小四年）

功績：神奈川県湯河原町主催

「湯河原文学賞俳句の部」優秀賞

▽安東航希（江刈小二年）

功績：新潟県上越市主催「上越市民俳句大会」選者賞

▽鹿糖晟人（江刈小三年）▽茅平拓弥（江刈小二年）

功績：前沢町主催「梧逸忌第十六回全国俳句大会」特選ほか

団体の部

▽葛巻中学校生徒会執行部

功績：同校生徒会は、①合唱②



心一つに合唱に取り組み葛巻中

応援③さわやか④スポーツ⑤ポラントイアの五大文化の向上を目指して活動しています。その中で「合唱文化」

は、日常の練習を継続し、地区中学校文化祭、町内連合音楽会などで素晴らしい合唱を発表し、保護者をはじめ地域の方々から絶賛されました。

生徒会執行部は、練習の計画、指導を継続して取り組み、成果を残しています。

▽葛巻小学校▽江刈小学校▽葛巻中学校

功績：町主催「風と恋の俳句コンテスト」団体賞

「プランの試案に対する活発なご意見を」とあいさつする中村町長（小田会場）

畜産大賞を受賞

（社）葛巻町畜産開発公社

現在の日本における最大で最高の経営体、地域貢献をしている組織、最先端の研究をしているグループなどの事例報告があった。中には、平成十七年度農林水産祭で内閣総理大臣賞受賞の団体や天皇杯受賞の個人が含まれており、大賞の本命候補だったようである。

この中で、公社の地域畜産振興のために果たしてきた役割と実績が高く評価されての大賞受賞となった。会場には北上山系開発に携わった方々、農林省の職員として関わった方々も多数出席しており、自分のことのように喜び祝福していただいた。創業者高橋吟太郎氏や歴代町長、公社役職員、常に大きな懐で見守り支援してくださった議会議員各位、利用しながらご支援いただいた多くの町民、今回応募してくださった岩手県畜産会、岩手県関係者、県内畜産関係者、農林水産省、旧農用地開発公園、直接経営の指導をいただいた武田裕、畠山章一両専務理事など小岩井農場各位、多くのご支援をいただいた方々に深く感謝を申し上げ、「大賞」の名に恥じない経営と地域の畜産振興に貢献していきたい。

ひ 町長のひとりごと⑩



手県畜産会、岩手県関係者、県内畜産関係者、農林水産省、旧農用地開発公園、直接経営の指導をいただいた武田裕、畠山章一両専務理事など小岩井農場各位、多くのご支援をいただいた方々に深く感謝を申し上げ、「大賞」の名に恥じない経営と地域の畜産振興に貢献していきたい。